

2012年10月22日

## Max Planck Summer Academy for Legal History

### 参加者募集について

ドイツ連邦共和国フランクフルト・アム・マイン市のマックス・プランク・ヨーロッパ法史研究所(Max Planck Institut für Europäische Rechtsgeschichte)より、標記のサマー・スクールの案内が参りました。

目的：“The overall aim of the Max Planck Summer Academy for Legal History is to provide early-stage researchers with an expertise on the methods and principles of legal history and to equip them with the ability to apply this knowledge to their research projects and other research in legal history or related disciplines”とのことです。

期間：2013年7月29日から8月16日まで。

内容：2モジュール（3週間）に分かれ、第1モジュール（2週間）で法制史学の史料研究入門、方法上の諸原則、様々な理論モデル、研究上の論争問題等を扱い、第2モジュールでは参加者は特定の研究テーマ（Global Perspectives on Legal History）について議論に参加し、当該テーマに関する自らのアプローチを展開するものとされています。

応募締切：2013年3月15日

その他：使用言語は英語。また両モジュールに参加し、試験に合格した者には、マックス・プランク・ヨーロッパ法史研究所から修了証が交付されます。

ご関心のある会員は、西川洋一理事（e-mail: ynskw@j.u-tokyo.ac.jp）までご連絡をお願いします。

なお、詳細については、今後下記の URL に掲載される予定とのことです。

<http://www.rg.mpg.de/en/info/summeracademy.cfm/>

以上